

No. _____

令和6年4月15日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	KOA II			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 片山 Lafdal (本校教員)			
実施日時	令和 6年 4月 15日 10時 35分 ~ 12時 分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象		受講人数 29 人
実施場所	中教室	使用備品		謝礼 あり(なし)
責任教員	茨木	担当教員	片山 Lafdal	
役割分担				
目的	フィリピンビジネスプラン			
講演・講義の概要	フィリピンビジネスプランに向けてのPEST分析			
備考・その他				
実施報告				
内容	まずフィリピンビジネスプランに向けてのチーム分けを行い、PEST分解について学んだ。			
受講者の反応	熱心に取り組んだ。			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	10:35 教員自己紹介及びシラバス 1年次のベトナムビジネスプランを踏まえ、さらに深化したビジネスプランにする。 10:45 フィリピンビジネスプランに向けての、PEST分析を指示する。3時間目の授業時間内に、すべて終わらせるように指示する。 11:30 班分けをくじ引きでする。 11:45 班ごとに分かれ、PEST分析の結果をシェアする。			
	報告者	片山		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和 6年 4月 20日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項			
演題・講義内容	フィリピン PEST分析及びビジネスモデルプラン		
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 片山 村上 (京都先端科学大学付属高校)		
実施日時	令和 6年 4月 20日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分
来校方法			
授業名	KOA II	受講対象	高校2年国際コース
受講人数	29 人		
実施場所	401 411	使用備品	なし
謝礼	あり・なし		
責任教員	茨木	担当教員	片山 村上
役割分担			
目的	アントレプレナーを育てる		
講演・講義の概要	フィリピンPEST分析の共有 ビジネスモデルプランの作成		
備考・その他			
実施報告			
内容	<p>前回の課題であった各チームのPEST分析をクラスで共有する。 それぞれのチームで新たなビジネスを創造し、それをビジネスモデルプランに落とし込む。</p>		
受講者の反応	集中して取り組んでいた		
事後指導			
反省・課題			
記録欄	<p>まず、各チームが政治、経済、社会、テクノロジーの4つの項目について、それぞれ一つずつ発表する。ルールとしては、他チームが発表した内容とかぶらない内容を発表しなければならないこととする。聞き手のチームは他チームの発表内容をメモすることとする。他チームと同じことを発表した場合は、教員が指摘し、別のことを発表してもらった。</p> <p>その後、二つの教室に分かれ、それぞれのチームで新たなビジネスモデルの開発に向けての協議に入った。その際、流行を追うような短期ビジネスは不可とし、ある程度持続可能なビジネスを策定するよう支持をした。</p>		
報告者	村上		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものである

No. _____

令和 6年 4月 22日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピン ビジネスプラン			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (京都先端科学大学附属高校)			
実施日時	令和 6年 4月 22日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	高校 国際コース	受講人数
実施場所	中教室	使用備品	なし	謝礼
責任教員	茨木	担当教員	茨木 片山 村上 ラフダル	
役割分担	それぞれのチームからの質問に答える。アドバイスをする。			
目的	アントレプレナーとしての素養を身に付ける			
講演・講義の概要	各チームがビジネスモデルプランを練り、フォームに記入していく。			
備考・その他				
実施報告				
内容	先日の授業で確認したフィリピンのPEST分析に基づき、各チームはまずどのようなビジネスを始めるかを決定する。その後、そのビジネスを収益化するために必要な事項を考え、調査し、ビジネスプランに落とし込む。			
受講者の反応	熱心に取り組んでいた。			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	各チームで熱心な議論をしていた。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和 6年 4月27日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピンビジネスモデルキャンパスの完成			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (京都先端科学大学附属高校)			
実施日時	令和 6年 4月 27日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	2年国際コース	受講人数 29 人
実施場所	2年1組 10組	使用備品	なし	謝礼 あり なし
責任教員	茨木	担当教員	村上 片山 ラフダル	
役割分担				
目的	アントレプレナーとしての素養を身につける			
講演・講義の概要	前回到引き続き、チームに分かれビジネスモデルキャンパスを作成し、提出する			
備考・その他				
実施報告				
内容	講義内容に書いた通り。担当教員は各チームに助言する。			
受講者の反応	熱心に取り組んでいた。			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	各チームに分かれてフィリピンのPESTを調査していた。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和 6年 5月 20日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピンビジネスプラン			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (未来教育創造部)			
実施日時	令和 6年 5月 18日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	高校2年国際コース	受講人数
実施場所	中教室	使用備品		謝礼
責任教員	村上	担当教員	村上 片山	あり・なし
役割分担				
目的	フィリピンビジネスプランを考える			
講演・講義の概要	チームごとにリサーチを続ける			
備考・その他				
実施報告				
内容	茨木先生が面談し、アドバイスした問題を含め、さらにリサーチを進める。			
受講者の反応	集中してとりくんだ			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	実際にビジネスとして成立させるためにディテールについて、追求する必要がある、チームで分担してより良いビジネスモデルプランを策定した。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和 6年 5月 20日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピンビジネスプラン			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (未来教育創造部)			
実施日時	令和 6年 5月 20日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	高校2年国際コース	受講人数
実施場所	中教室	使用備品		謝礼
責任教員	茨木	担当教員	村上 片山	あり(なし)
役割分担				
目的	フィリピンビジネスプランを考える			
講演・講義の概要	チームごとにリサーチを続ける			
備考・その他				
実施報告				
内容	茨木先生が面談し、アドバイスした問題を含め、さらにリサーチを進める。			
受講者の反応	集中してとりくんだ			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	実際にビジネスとして成立させるためにディテールについて、追求する必要がある、チームで分担してより良いビジネスモデルプランを策定した。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年6月1日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピン ビジネスプラン			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (未来教育創造部)			
実施日時	令和 6年 6月 1日 8時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	高校2年国際コース	受講人数
実施場所	中教室	使用備品	プロジェクター	謝礼
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 ラフダル 村上	
役割分担				
目的	St. Pedro Poveda High School で実施されているTaliban活動について理解する			
講演・講義の概要	フィリピンのSt. Pedro Poveda High School とzoomで接続し、フィリピンの貧困層が直面している飢餓の現状について理解する			
備考・その他				
実施報告				
内容	St. Pedro Poveda High School で実施されているTaliban活動の動画を見た。Pagpagと言われる、食品廃棄物で作られた食事を売り買いついて、食べているスラムの人々の現状を見て、貧困を受け入れている人々の暮らしを考えた。St.Pedro Povedaはそれらの人々に対して、食糧援助などの活動を実施している。			
受講者の反応	ショックを受けていた。			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	Zoomミーティングの後は、St.Pedro Povedaから出された感想文を完成した。内容を読むと貧困の現状に大変衝撃を受けていた。選抜生徒を対象に実際にフィリピンに行き、Talibanの活動に参加する予定だ。			
	報告者	村上		

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和 6年 6月 10日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピンビジネスプラン			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 ()			
実施日時	令和 6年 6月 10日 10時 55分 ~ 12時 45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	高校2年国際コース	受講人数
実施場所	中教室	使用備品		謝礼
責任教員	茨木	担当教員	村上 片山	あり(なし)
役割分担				
目的	フィリピンビジネスプランを考える			
講演・講義の概要	チームごとにプレゼンの準備をする。			
備考・その他				
実施報告				
内容	7月8日月曜日のプレゼンテーションに向けて、発表の準備を進める。			
受講者の反応	集中してとりくんだ			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	スライドや原稿を仕上げ、クオリティの高いプレゼンテーションになるように発表の準備を進めるように指示をした。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年6月15日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項					
演題・講義内容 フィリピンビジネスプラン					
講演者・指導者氏名(所属) 茨木 (未来教育創造部)					
実施日時	令和 6年 6月15日 8時55分 ~ 12時45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法	
授業名	KOA II	受講対象	国際コース 2年	受講人数	28 人
実施場所	中教室	使用備品		謝礼	あり・なし
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 村上 ラフダル		
役割分担					
目的	フィリピンビジネスプランを作る				
講演・講義の概要	フィリピンの国情を踏まえてビジネスプラン作りを進める				
備考・その他					
実施報告					
内容	各チームに分かれて、意見を出し合い、ビジネスプランを策定する。				
受講者の反応	熱心に取り組んでいた。				
事後指導					
反省・課題					
記録欄	当初より、フィリピン社会についての理解が深まってきた。そのうえで実現性の高いビジネスプランを考えていた。				
	報告者	村上			

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年6月17日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピン ビジネスプランを作る			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (未来教育創造部)			
実施日時	令和 6年 6月 17日 10時55分 ~ 12時45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	国際コース 2年	受講人数 28 人
実施場所	中教室	使用備品		謝礼 あり・なし
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 村上 ラフダル	
役割分担				
目的	フィリピンの国情を理解し、現実的なビジネスプランを策定する。			
講演・講義の概要	チームごとに議論をしてビジネスプランを作る。			
備考・その他				
実施報告				
内容	それぞれのチームに担当教員を付け、進捗状況を把握しながら、助言を与えた。			
受講者の反応	熱心に取り組んでいた。			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	チームの中で熱心な議論が行われていた。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年6月24日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容	フィリピン ビジネスプランを作る			
講演者・指導者氏名(所属)	茨木 (未来教育創造部)			
実施日時	令和6年6月24日 10時55分 ~ 12時45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA2	受講対象	国際コース 2年	受講人数
実施場所	中教室	使用備品		謝礼
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 村上 ラフダル	
役割分担				
目的	フィリピンビジネスプランを作る			
講演・講義の概要	チームごとにプレゼンテーションの準備をする			
備考・その他				
実施報告				
内容	7月8日のプレゼンに向けて、チームごとにスライド、原稿などを作成する。			
受講者の反応	熱心に取り組んでいた			
事後指導				
反省・課題				
記録欄	チームごとに仕事を分担し効率よく作業を進めた。			
			報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年7月6日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項					
演題・講義内容	起業について学ぶ				
講演者・指導者氏名(所属)	石崎優 (株式会社 Emerge)				
実施日時	令和 6年 7月6日 8時 55分 ~ 12時45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法	
授業名	KOA II	受講対象	国際コース 2年	受講人数	28 人
実施場所	中教室	使用備品	プロジェクター	謝礼	あり・なし
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 村上		
役割分担					
目的	起業家の石崎さんから企業の発想とその実現について学ぶ				
講演・講義の概要	石崎さんが以前働かれていたコンサルティング会社のマッキンゼーの手法を学んだ上で、ビジネスプランを練る上での重要なポイントを学ぶ				
備考・その他					
実施報告					
内容	最初にSNSやAIがもたらした革命についての理解を深めた上で、マッキンゼーのコンサルティングの要点について学んだ。その後、石崎さんがタイで起業された会社の経緯について教えていただき、起業家としての知識を身に付けることができた。				
受講者の反応	大変興味を持っていた				
事後指導	感想文課題				
反省・課題					
記録欄	若い起業家が如何にしてアジアで成功したかは生徒にとって大きな刺激となった。				
				報告者	村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。

No. _____

令和6年7月8日

WWLコンソーシアム構築支援事業 実施プログラムの概要並びに実施報告書 【様式1】

実施要項				
演題・講義内容 フィリピンビジネスモデル プレゼンテーション				
講演者・指導者氏名(所属)		茨木 (未来教育創造部)		
実施日時	令和6年 7月8日 10時55分 ~ 12時45分	外部講師来校日時	令和 年 月 日 時 分	来校方法
授業名	KOA II	受講対象	国際コース 2年	受講人数 28 人
実施場所	中教室	使用備品	プロジェクター	謝礼 あり・なし
責任教員	茨木	担当教員	橋本 片山 村上	
役割分担				
目的	チームごとにビジネスプランをプレゼンテーションする			
講演・講義の概要	各チームが発表すると同時に、相互評価を行った、			
備考・その他				
実施報告				
内容	7チームが質疑応答を入れて、10分のプレゼンテーションを行った。相互評価については評価項目を分けた評価シートをGoogle Classroomで配布した。			
受講者の反応	各チームが熱心に発表した。			
事後指導	後日に評価順位を発表			
反省・課題				
記録欄	各チームが長期留学前の最後の課題として、オリジナルなビジネスプランを策定した。また担当教員についても同様に評価を行った。			
				報告者 村上

- * WWL事業に関して外部から講師を招聘する場合には、必ず前週までに運営委員会にて本書類を審議すること。
- * 「記録欄」には当日の様子を撮影した写真や、新聞などに掲載された場合はその記事等を貼付、もしくはプログラムの詳細を記載すること。※写真については本校Webサイトへの掲載を念頭に撮影したものであること。